

数 学

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	数学 002-72・002-82・002-92	B 5 876	令和6年
4	大日本図書	大日本◆	数学 702・802・902	B 5 876	令和2年
11	学校図書	学 図◆	数学 011-72・011-82・011-92	B 5 928	令和6年
17	教育出版	教 出◆	数学 017-72・017-82・017-92	B 5 938	
61	新興出版社 啓林館	啓林館◆	数学 061-72・061-82・061-92	B 5 822	
104	数研出版	数 研◆	数学 104-73・104-83・104-93	B 5 918	
116	日本文教出版	日 文◆	数学 116-72・116-82・116-92	B 5 896	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「開拓精神」の伝統のもと、教科横断的な探究型学習を推進して生徒の幅広い知的好奇心に応える。また、日本の伝統文化理解教育と国際理解教育を推進して自己のアイデンティティ確立とダイバーシティ（多様性）尊重の精神を養い、「競争」と「協働」ができる創造的なグローバル人材を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 教科の特性を生かし、1年生から系統的な学習を行う。各学年とも問題演習の時間を十分にとることで、基礎・基本の確実な定着を図る。
- (2) 課題学習等を積極的に取り入れて、多面的にもものを見る力や論理的に考える力を養い、問題解決能力を伸ばすとともに、数学的活動の楽しさや数学的な見方や考え方のよさについて認識を深める。
- (3) 習熟の程度に応じて発展的学習等に取り組むことで、数学に対する興味・関心をより一層高め、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、積極的に活用する態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る関東委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の伝統文化理解教育と国際理解教育を推進して自己のアイデンティティ確立とダイバーシティ（多様性）尊重の精神を養っていくために、日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数を調査する。
- b 多面的にもものを見る力や論理的に考える力を養い、問題解決能力を伸ばすために説明や証明の問題の箇所数を調査する。
- c 数学的活動の楽しさや数学的な見方・考え方を豊かにするために、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	20	231	42
大日本	17	249	39
学 図	28	254	29
教 出	21	249	26
啓林館	9	250	57
数 研	24	186	38
日 文	13	214	31
平均値	18.9	233.3	37.4

a 日本の文化・伝統や和算を扱っている箇所数

b 説明や証明を要求している課題を数えた。

c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

生徒が広い視野と豊かな教養を身に付けることを目指し、小石川教養主義に基づき全ての教科・科目を偏りなく学ぶとともに、これを土台とした理数教育、国際理解教育、6年間を貫く探究活動、専門家による特別講演などの特色ある教育活動を通じて、自ら志を立て、自分が進む道を切り拓き、新しい文化を創り出すグローバルリーダーを育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 1年生より習熟の程度に応じた少人数授業等を実施し、きめ細かな学習指導を行うことにより、数学を学ぶ楽しさに気付かせ、基礎・基本の徹底を図る。
- (2) 中学校・高等学校の学習指導要領で扱う学習内容を系統的に構成し、補助教材を用いながら、基礎・基本の徹底を図るとともに、補充的な学習と発展的な学習を積極的に展開する。
- (3) 3年生より選択教科として、「数学探検」や「整数の性質」などを設置する。「数学探検」では、入門的な教科としての位置付けを図り、解法の過程を重視した数学的なものの見方・考え方を学ぶことを通して、自然科学としての数学に対する興味や関心を育てる。
- (4) 「整数の性質」では、代数分野の発展的な学習を積極的に行い、数学オリンピックに挑戦するなどの意欲ある生徒を育成する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 国際社会に生きる日本人として、幅広い教養と豊かな感性を育むために、国際的な視野からの異文化理解を深める課題の箇所数を調査する。
- b 先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的能力及び技能並びに科学的思考力、判断力及び表現力を培い、もって、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図るため、先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- c 数学的な見方・考え方を豊かにするために、解法の過程を重視した数学的な推論の意義や方法を理解し、的確に表現できる能力を培う表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	7	42
大日本	21	8	39
学 図	28	7	29
教 出	17	15	26
啓林館	8	5	57
数 研	7	5	38
日 文	8	3	31
平均値	14.1	7.1	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 先端の学術や技術等に関わる数学的な内容について記述している箇所を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自律自修」の精神に基づき、真理と正義を愛し、広く深い教養を身に付け、心身ともに健康で明朗な生徒を育成する。中高一貫教育校として、6年間の指導計画や探究活動を通じて、高い学力を身に付けさせるとともに、豊かな言語能力と望ましい職業観、高い志と世界的視野をもった人間性豊かな生徒を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 基本的な概念や原理・法則を理解させ、数学的な表現や処理の仕方を習得させる。さらに演習や課題学習等の時間を十分に確保するとともに、習熟の程度に応じた少人数授業を活用し、基礎・基本の定着を図る。
- (2) 各学年とも数学的認識を高め、事象を多面的に見る力を育てながら、それを数学的に表現、解析し、論理的な考察力を養う。また、演習を通して問題解決能力を伸ばし、創造性を培いながら数学的活動の楽しさや数学的な見方や考え方の重要性についての認識を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 世界的視野をもって国際社会で活躍できる生徒を育成するため、国際的な視野からの異文化理解を深めることのできる課題の箇所数を調査する。
- b 数学的な表現や処理の仕方を習得させるとともに、学力の基盤となる「言語能力」を育成するため、的確に表現できる能力を培う説明や証明の解説の箇所数を調査する。
- c 数学的認識を高め、事象を多面的に見る力を育てるとともに、事象を数学的に表現、解析し、論理的な考察力を養うため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	231	42
大日本	21	249	39
学 図	28	254	29
教 出	17	249	26
啓林館	8	250	57
数 研	7	186	38
日 文	8	214	31
平均値	14.1	233.3	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「6年間の一貫した教育活動の中で、世界の中の日本人としてのアイデンティティをもって国際社会を担う人材を育成する学校」を目指し、研究論文の作成、6年間の系統的な進路指導、国際交流事業といった教育活動を通じて、真理の探究を極め、困難な課題に主体的に取り組み、粘り強く解決できる生徒を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 理解や習熟の程度に応じた学習を効果的に活用し、数量・図形などに関する基礎的な原理・法則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方の確実な定着を図る。
- (2) 数学的活動や課題解決学習を重視し、数学的な楽しさを味わわせ、数学的な見方や考え方を養う。
- (3) 数学の発展的な内容や体系を意識させながら、数学的な考え方、解析の手法、論証の進め方等を身に付けさせる。
- (4) 演習を活用しながら、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に処理する能力を伸ばし、数学を通じた論理的な思考力を育成する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校教育課程 第1章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 世界の中の日本人としてのアイデンティティをもって国際社会を担う人材を育成するため、国際的な視野からの異文化理解を深めることのできる課題の箇所数を調査する。
- b 数学的な考え方、解析の手法、論証の進め方等を身に付けるため、的確に表現できる能力を培う説明や証明の問題の箇所数を調査する。
- c 数量・図形などに関する基礎的な原理・法則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方の確実な定着を図るため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	231	42
大日本	21	249	39
学 図	28	254	29
教 出	17	249	26
啓林館	8	250	57
数 研	7	186	38
日 文	8	214	31
平均値	14.1	233.3	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する」という教育目標を実現するために、Road to Global Citizen—Think Globally, Act Locally—を掲げ、特色あるプログラムを通じて日常から養える国際感覚と多様性をもつ生徒を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 中等教育学校としての特色を生かして、系統的・体系的な指導計画を編成する。
- (2) 数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方のよさに気付く指導を展開する。
- (3) 問題解決能力や論理的思考力を高める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修めるため、国際的な視野からの異文化理解を深めることのできる課題の箇所数を調査する。
- b 論理的な思考力や問題解決力を育成するため、説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数を調査する。
- c 数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方のよさに気付く指導を展開し、具体的な事象の中に数学的な関係を見だし、表現し、考察する能力を伸ばすため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	231	42
大日本	21	249	39
学 図	28	254	29
教 出	17	249	26
啓林館	8	250	57
数 研	7	186	38
日 文	8	214	31
平均値	14.1	233.3	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「向上進取の精神」のもと、地球規模の課題を「自分ごと化」していく武蔵独自の探究活動である「地球学」を軸とし、中高6年間の一貫性を持った体系的なキャリア教育を通して、豊かな知性と感性を育て、健康な心と体を養い、一人一人の高い進路目標を確立し、実現することで、「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 6年間の学習内容を整理し、系統的な指導計画を立てる。
- (2) 基礎的事項をもとに、物事を多角的に捉え表現する力や問題解決力を養う。
- (3) 発展的な内容に探究心をもって問題解決にあたる態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」を育成するため、外国の数学者や業績等を扱っている箇所数を調査する。
- b 物事を多角的に捉え表現する力や問題解決力を養うため、説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数を調査する。
- c 基礎学力の定着を図り、数学への興味関心を高めるとともに、論理的なものの見方や考え方を育てるため、表やグラフなどを題材とした課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	231	42
大日本	21	249	39
学 図	28	254	29
教 出	17	249	26
啓林館	8	250	57
数 研	7	186	38
日 文	8	214	31
平均値	14.1	233.3	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「教養、調和、挑戦」を目標とし、自主自律、文武両道の精神の下、6年間一貫通貫した探究活動を中心とした教育活動を通じて理数的課題発見力・解決力を育成するとともに、新しい価値観と既存の価値観を調和させ、社会の課題を解決するために自己の限界に挑戦できる人間を育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 数学的活動を通して、数学や数学的な見方や考え方のよさを感じさせ、それらを進んで活用する態度を育む。
- (2) 事象を数理的に捉える活動を重視し、それを数学的に表現・処理する能力の伸張を図る。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的能力及び技能並びに科学的思考力、判断力及び表現力を培い、もって、将来国際的に活躍し得る科学技術人材等の育成を図るため、先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数を調査する。
- b 数学的活動を通して、数学や数学的な見方・考え方を豊かにし、それらを進んで働かせる態度を育むために、説明や証明など、解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 事象を数理的に捉える活動を重視し、それを数学的に表現・処理する能力の伸張を図るために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	7	231	42
大日本	8	249	39
学 図	7	254	29
教 出	15	249	26
啓林館	5	250	57
数 研	5	186	38
日 文	3	214	31
平均値	7.1	233.3	37.4

- a 先端の学術や文化に関わる数学的内容を取り扱っている箇所数
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自主・自律・創造」を教育目標に、6年間の系統性とゆとりある中高一貫教育の中で、物事の真理を深く考え、筋道を立てて明らかにする探究活動等を通して、夢の発見と実現に向けたきめ細かな教育の実践により、国際社会で活躍する多様な人間力を育成する。

【数学における学習指導の展開】

計算力や論理的思考力の基礎的な力を身に付けるとともに、数学を活用して様々な課題に取り組み、それらを解決する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 国際社会で活躍する多様な人間力を育成するため、国際的な視野からの異文化理解を深めることのできる課題の箇所数を調査する。
- b 論理的思考力の基礎的な力を身に付けるとともに、数学を活用して様々な課題に取り組み、それらを解決するために、説明や証明など、解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 数学的な見方・考え方のよさを様々な分野で応用・活用できる力を養うために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	231	42
大日本	21	249	39
学 図	28	254	29
教 出	17	249	26
啓林館	8	250	57
数 研	7	186	38
日 文	8	214	31
平均値	14.1	233.3	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

心・知・体のバランスのとれた生徒を育てるため教養教育を推進し、学力・突破力・協働力・探究力の育成を図り人間力を育む。フィールドワーク等特色ある教育活動により、6年間を通して“確かな学力”を身に付けさせる。新たな価値を創造し、主体性をもって国際社会の様々な分野で活躍できるリーダーを育成する。

【数学における学習指導の展開】

基礎・基本の定着を図り、数学的な見方・考え方や応用力を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 主体性をもって国際社会の様々な分野で活躍できるリーダーを育成するため、国際的な視野からの異文化理解を深めることのできる課題の箇所数を調査する。
- b 基礎・基本の定着を図り、数学的な見方・考え方を豊かにするために、説明や証明など解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 基礎知識の習得と論理的思考力の育成を図るために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	231	42
大日本	21	249	39
学 図	28	254	29
教 出	17	249	26
啓林館	8	250	57
数 研	7	186	38
日 文	8	214	31
平均値	14.1	233.3	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
21冊	東書、大日本、学図、教出、啓林館、数研、日文

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

思いやりの心を持った社会的なリーダーの育成を目標に、互いの基本的人権を尊重し、豊かな人間性と高い見識、幅広い視野を培い、自立と共生の精神を養う。6年間の体系的な教育課程、発達段階に応じた体験的な学習、異年齢集団による特別活動や地域連携、国際理解教育といった教育活動を通じて、世界にはばたく社会的リーダーを育成する。

【数学における学習指導の展開】

- (1) 基本的な概念や原理・法則の理解を徹底させ、数学的な表現や処理の仕方を習得させる。
- (2) 思考力の育成に焦点をあてるとともに、数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方の重要性に気付くよう指導し、社会的リーダーに必要な問題解決能力や論理的思考力を高める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図る課題の箇所数	同上	箇所
c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 世界にはばたく社会的リーダーを育成するため、国際的な視野からの異文化理解を深めることのできる課題の箇所数を調査する。
- b 基本的な概念や原理・法則の理解を徹底させ、数学的な表現や処理の仕方を習得させるために、説明や証明など、解法の過程を重視している課題の箇所数を調査する。
- c 思考力の育成に焦点をあてるとともに、数学的活動の楽しさ、数学のよさを実感し、数学的な見方・考え方を豊かにする指導のために、表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数を調査する。

項目 発行者	a 外国の数学者や業績等を扱っている箇所数	b 説明や証明など、論理的な思考力の育成を図っている課題の箇所数	c 表やグラフなどを題材として、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の箇所数
東 書	10	231	42
大日本	21	249	39
学 図	28	254	29
教 出	17	249	26
啓林館	8	250	57
数 研	7	186	38
日 文	8	214	31
平均値	14.1	233.3	37.4

- a 外国の数学者や外国の数学の業績について記述している箇所を数えた。
- b 説明や証明を要求している課題を数えた。
- c 単に表やグラフをかく課題ではなく、表やグラフから考察して論理的な解決を図る課題を数えた。